



2012~2013年度 国際ロータリー会長 田中 作次
創立 1970年 9月 26日 例会日 毎週金曜日 12:30

摂津ロータリークラブ週報

SETTSU ROTARY CLUB

Club Weekly Bulletin

第2660地区

ガバナー 高島 凱夫

- ・事務局 〒566-0001 摂津市千里丘7丁目9-31 コカ・コーラウエスト(株)千里丘オフィス6F TEL06(6330)2267(事務局直通)
http://www.settsu-rc.gr.jp E-mail:info@settsu-rc.gr.jp
- ・例会場 〒565-0826 吹田市千里万博公園1-5 ホテル阪急エキスポパーク TEL06(6878)5151
- ・役員 会長 横田 聡 副会長 益田 光三 幹事 東谷 弥八郎

本日の例会第 2051 回 12月 14 日

- ◇ソング「友達になろう」
- ◇卓話『『更生保護』って何ですか』
和泉会員

今 週 の 動 き

- ◇12/14(金) 忘年会 於: 日本料理 河久
- ◇12/17(月) 豊かな環境づくり
大阪府民会議企画委員会
於: 大阪府咲洲庁舎 佐藤会員

次週例会予定 12月 21 日

- ◇年次総会
横田会長、東谷幹事

例会日の出席	会 員 数	出席免除数
	39名	8名
12月7日	出 席 数	出 席 率
	19名	57.58%
前々々回の修正	欠 席 数	内 MU数
	9名	8名
11月16日	修 正 出 席 率	
	97.3%	

会長の時間

12月7日

益田 副会長

今年は壬辰(みずのえ たつ)

歩一步、着実に、災害復興、宿題解決に励みながら新しい希望の星に向かい、元氣陽転、技術革新、景氣振興に努め、

「十人十色、光雲登龍 飛躍の雲に乗ってゆくべき年」と卜したが、大事な“龍の年”日中関係にヒビが入って残念……来年2013年(平成25年)は、癸巳(みずのと み)

“国際水協力年”

癸は、はかり、すじみちをたててはかる。すじみちはひとつ。揆一。(一揆は困る。)政治の理想は「応天順民」天に应じ民に従う。陰の極。やがて甲・陽に向かう。

巳は、吉をよび、幸福の夢光る「みいさん」。

ながい冬眠よりさめて「新生脱皮」する。

従って、新年は、陰の極を脱し、グローバルな「吉夢来光」に向けて、「新生脱皮」討論徹底、「技術革新」ユニーク創造、「経済改善」市場拡大を繰り返し、「多様性を理解する“地球平和”と心あたたかく器量ゆたかな“日本の再生”につくすべき年」と卜される。

これまでの癸巳の年は

- ・60年前 1953年(昭和28年)

NHK日本初のテレビジョン本放送開始

吉田茂・バカヤロー解散 英国女王エリザベス2世が戴冠

西日本各地に水害多発 朝鮮戦争休戦

奄美大島が日本に返還 DNAの2重らせん構造が決定

四 つ の テ ス ト

- ①真実かどうか ②みんなに公平か ③好意と友情を深めるか ④みんなのためになるかどうか

・120年前 1893年(明治26年)

「文学界」創刊(島崎藤村、北村透谷ら)

ディーゼルエンジンの特許

郡司海軍大尉らが千島探検に出発 米国で金融恐慌

御木本幸吉が真珠養殖に成功

初の女性参政権がニュージーランドで成立

清水次郎長が死去

「蛇」のことわざあれこれ

蛇は寸にして人を呑む

蛇は一寸ほどの小さなうちから、人を呑もうと威嚇する。英雄や偉人は小さい時から人を圧倒する品格・風格を持つ

蛇の足より人の足を見よ

蛇に足があるかどうかといった役にたたない議論をするよりも、地元、自分の足元のことを考えよ。

蛇足

蛇の絵を描く競争で、真っ先に描き上げた者が、余裕のあるところを見せようと足を描きそえたため、“よけいなこと”と、負けになった。無駄。あっても役にたたない、よけいなこと。

蛇七曲り曲がりて我が身曲がりたりと思わず

蛇は自分の体の曲がり曲がっていることに気づかない。人は、自分の短所・欠点に気づかない。

蛇の生殺し

生きも死にもしない状態。中途半端な状態で放置しておくこと。

蛇に噛まれて朽ち繩に怖ず

一度 蛇にかまれてからは、くちた繩に過ぎないのに、蛇と勘違いして怖がる。一度失敗すると、それにこりて用心深くなりすぎる。

杯中の蛇影

漢の杜宣が、友人の家で酒を飲んでいて。ふと杯の中に蛇の影があるのを見て、蛇を飲んだと思って病気になる。のちになってそれは赤い弓の影であることが分かり、病はたちまち治った。疑い惑う心がおこると、つまらないことで、神経を悩まし苦しむ。

蛇稽古

春、蛇が穴から出るところ、習い始め、秋、蛇が穴に入るところにやめてしまう。三日坊主。ちょっとだけ習いかじって、じきにやめてしまう。

蛇は足無くして歩き、蟬は口無くして鳴き、魚は耳無くして聞く

動物はそれぞれ不思議な特長を持っている。また、蛇は足がなくても前進する。

どんな状況にあっても、前向きに考えて行動することが肝心。

幹事報告

北畑 副幹事

1. 明日は地区大会の本会議が開催されます。先日配布しました名札を必ずご持参下さい。

【受付時間と場所】

12/8(土) 大阪国際会議場 5階メインホールにて

登録開始 12:00~

会場 12:30~

開会 13:00~

本会議

特別講演: 京都大学 iPS 細胞研究所

副所長 戸口田淳也教授

《地区からのお願い》

昼食をお済ませの上、出来るだけ公共交通機関でご来場くださるようお願い申し上げます。また、駐車券はお出ししておりませんので、予めご了承くださいようにお願い申し上げます。

また、ご家族、ご友人、知人で特別講演をお聴きになりたい方のために入場整理券が届いております。ご希望の方は幹事までお知らせ下さい。

2. 例会変更のお知らせ

☆千里メイプルRC

2012年12月25日(火) 休会

2013年 1月12日(土) 新年家族会

※ビジター受付は行いませんのでご了承ください。

3. 西本会員から皇室カレンダーを頂きましたので、ご希望の方はお持ち帰り下さい。

本日のゲスト

米山奨学生

ティリ・ヤダナさん

今月のお祝い

誕生日	前田会員	西田会員	横田会員
夫人誕生日	神田会員	中尾会員	西本会員
	下村会員		
結婚記念日	秋山会員	疋田会員	飯室会員
	中川会員	西本会員	吉岡会員



委員会報告

§ 国内奉仕委員会

埜口 委員長

年末交通事故防止運動が 12/1～12/31 の間行われます。子供と高齢者の事故防止、年末年始の飲酒運転防止、自転車の交通事故防止ということです。みなさんの事業所でも、交通事故防止の啓発をお願いいたします。

§ 親睦委員会

北畑 委員長

家族親睦旅行のご案内

年明けに家族親睦旅行を行います。今年度は城崎に、カニをいただきに行きますので皆様のご参加をお待ちしています。

日程：2013年2月16日（土）

行先：西村屋 招月庭

詳細は後日ご案内させていただきます。

卓話「私の終戦、前後の子供時代」

木原 会員

私は昭和12年4月生まれ、今年75歳。

RC入会は1979年（昭和54年）入会歴、33年、会長させて頂いたのが1993～1994（平成5年～6年）です。今から約20年程前になります。

当時8歳で豊中市の曾根に住んでおり、小学校は豊中駅に程近い桜塚小学校に通っていました。終戦時は小学校の2年生、正直云って戦争前と戦後が区別しづらい所があります。ただ米軍が空から攻めて来た時は戦前、進駐軍となって町で見る事で戦後でしょうか？一部お話を頂くなかで勘違いしておりましたらお許し下さい。

－戦前－

戦争中はB29の空爆がありました。

大阪市内が真っ赤になるのが見えました。

豊中は飛行場の隣で灯火管制で明かりを外に出してはダメ、電球のシェードの上から布を被せ、灯りが外に洩れない様にする。

庭に防空壕が作られ、B29が近づき空襲警報が鳴ると防空頭巾を被って急いでそこに逃げ込みました。今考えると爆弾が落ちると何の役にも立ちません。私は空母より発進する艦載機と呼ばれる戦闘機に何度か狙われました。田圃で“いなご”（食べる為）を捕っている時は稲の中につぶせになって隠れたり、通学路は国道176号線で（当時は大阪－飛行場を結ぶ産業道路と呼ばれていた）途中戦闘機が来ると止まっている牛車の下や民家に逃げ込みました。弾は民家の白い壁に“グツグツ”と打ち込まれ、その跡が残りました。日本軍は高射砲で飛行機を狙うのですが、大程はその周りで爆発、雲状の煙が見えます。偶に命中すると飛行士は落下傘で降りてくるのが見えるので大人達は棍棒状の物を持って掛けつけます。現場は見えないのですが多分兵士の命はなかったのでは？何せ爆弾を落したり、機関銃で狙って来る鬼蓄米英（当時日本では相手をこう呼んでました）の兵士ですから～又、空襲があった日、学校に友達が来ない？聞くと家に1トン爆弾の直撃だと云う。行ってみると家のあった所におよそ10m 聖位の“すり鉢”状の大きな穴が開いていた。飛行場が近いので爆弾が外れる事が多い。学校は公民館と警察署の隣にあり、空襲があると手足に血を出した人達が救護所となった公民館に来ていた。

学校は鉄筋の4階建てで外壁が白いのは目立つので習字の墨を屋上より流していました。朝の全校朝礼は運動場に集まる。運動場には小型の櫓状の建物があり、その中に天皇陛下の写真があり、扉の開閉時には“頭下げ”、開けば“おじぎ”をしていた。

又、兵器を作る金属類が不足と云う事で家庭内の鉄類の供出が強制され、花瓶、美術品等が四ツ角に積上げられました。食料品の配給制度があり隣組を通じ（今で云う町内会）例えば4人家族“イワシ”4匹等配られた。

－戦後－

終戦を聞いた時、小学校2年生で網を持って“トンボ”捕りをしている時でした。

友達より日本は負けたい～と聞き、大人達は大変だ！大変だ！と騒いでいましたが私は子供でしたから“日本が負けた”と云う事が良く分かりませんでした。

ただ、日常生活が一段と厳しくなって来ました。停電、断水が頻繁に起きるのでローソク、お皿に小燃と油を入れた明かり、留め水等の用意が必要でした。食べる物が無いので道路の端や庭で芋や南京、野菜を作る。芋類はご馳走ですが野菜も腹の足しになります。

芋、南京の茎はまあまあ、南京の葉っぱは“イガイガ”で普通でしたら食べられたものではありませんがお腹が空いているから食べる。道の“はこべ”等、池のほとりの草類等色々食べました。でも困った事に塩が無い！塩なし料理は食べられない。家族で一升瓶を下げた阪急電車に乗って甲子園に海水を汲みに行きました。

やがてアメリカより食料援助なるものが来て、椰子の実の粉の配給や岩塩が出回りました。

でも、厳しい食料不足です。

私の所は住宅街ですが少し離れるとまわりは農家です。

お金の価値はありません。

物々交換の時代です。

父の革靴で卵10ヶとか、服や着物等で食料品と交換しました。

飢えている町の人の足元を見て強気で強欲の農家の人を子供心にも恨めしく思えました。もっとも、これは近隣の農家だけだったのかも知れません。

大型五段の私の五月人形、姉のひな人形、高さ80cm位の四方ガラスに入った日本人形、4連の鮭のぼり等も食べ物に変わりました。

今は三月の“すました顔”で正装している姉と、五月には私の海軍の水兵さんの服を着て敬礼している姿と一緒に写した写真等があるだけです。

服は手編みのセーターがほとんど、大人のセーターをほどこいて編み直して着る、今で云うリサイクル。履物も無く、下駄も手造り。遊びのときは“わらじ”。私も足の先に藁を挟んで家で作りました。

学校の様子は校庭が芋畑、教室のガラスは破れ寒風がスースー、天井は落ちかけで風が吹くと上下に動きます。食べ物の無い時代ですから、よく弁当泥棒があり、便所で食べた後、弁当箱が便所内にありました。

弁当が用意出来ない子は昼食時に用があると云って教室を出ます。

先生は押し並べて愛情ある熱血先生で何かあると連帯責任だと云って廊下に一列に並ばされ“ビンタ”を食らいました。女子は優しく男子は厳しく。反面、農家出身の先生はお米のご飯を食べさせてくれたり少しですがお米をくれたりしました。

次に進駐軍の事です。

家から伊丹の飛行場は少し遠いのですが、歩いて何度か行きました。“燃えるガラス”を拾いに行くのです。

そのガラスの破片にマッチで火をかけるとローソクのように燃えるのです。防弾ガラスかプラスチックの様な物だったんでしょう。

飛行場のゲートは木造の建物で周囲はまるで西部劇の町の様でした。建物にはペンキが塗られ英語でBar等の看板が大きく派手に書かれていました。その周囲にはG1ハットの兵隊とその相手をする派手なワンピースの日本女性、子供の目にも興味ある風景でした。彼女達は不特定の兵士を相手にする人や将校等決まった人と付き合う（通称オンリー）が居ました。オンリーは飛行場近くの蛍ヶ池駅近くの民家の2階を借りていました。

（友人宅も貸してました）

通学の途中、産業道路を走ったり止まったりしてるジープに乗ったG1にチューインガムやチョコレートを貰ったりしたものです。大人達が米軍に持っていた複雑な気持ちはありませんでした。

その後、生徒の数が増え（学童疎開から帰った人等もあり）1クラス55人位、9クラス、1学年500人、6学年で5000人の生徒と云う数になりました。

当然教室が不足、午前中は今通学している桜塚小学校、午後は近くの少し余裕のある学校での授業となります。暫くして、もう少し近くに小学校が作られ、そこには子供達が大きくなるにつれて中学校になりました。遊びは蟬、とんぼ、蛙、こおろぎ、カマキリ取り、魚釣り等、蛇もつかまえました。

ほうきを持って“蛍”狩りもあり一度は水に蛍がいるのを見つけ掴もうとすると蛇の目だった事もありました。紙芝居もありました。自転車に乗って“アメ”を売るおじさんが“ゴールデンバット”の熱声を子供達はそのヒーロー振りに興奮したものです。駄菓子屋では名刺よりもやや小さめのプロ野球選手のプロマイドを売っていました。チームは東宝・東映・大映・阪急・阪神・近鉄・南海・国鉄等映画や鉄道会社のチームが多くありました。子供達はプロ野球に憧れ、多くの子供がプロ野球選手になると言っていました。

又、この駄菓子屋ではピストルとシート状の紙に“つぶつぶ”火薬を埋めこんだ物があり挟みで少しずつ離してピストルにつけて音を出す物があり、運動会のスタートのピストルと同じ様な物でした。この火薬をたくさん鉄製のエンピツキャップに詰め込み、先を木の実でふさぎ、ローソクで熱して木の実を飛ばす大砲やビー玉、コマ、ベッタン、地面に大きな釘を投げて刺す障地とり、蛇、亀、蛙を捕まえたり、その他随分とワイルドな遊びやいたずらをし、近所では“悪がき”で通っており何かあると“あの子”か?と言われました。

その他探検と称し、今の千里ニュータウンが出来る前の竹芝や池に行ったり、当時荒れ果てた千里山の関大に入り込んで遊んだりもしました。

焼夷弾の頭の部分(10cm 角の 6 角形、長さ 40cm 位のアルミ製、後部にプロペラあり)をいくつか拾って自宅の緑側の下に集めたり、戦闘機に狙われた通学路の産業道路は車がほとんど通らないので座り込んで釘でアスファルトを取り、粘土細工とした。

大阪市内は到る所が焼けていた。

大量の焼夷弾による大規模な火災で一面の焼野原があり、私の覚えているのは阪神百貨店の南(裏側) 一帯、今の大阪駅前第 1、3、4 号館のある辺りがヤミ市で軍服姿の男、焚火、トタン屋根の店が一杯あり恐ろしい所でした。このヤミ市は戦後 10 年位もあったのでは?

又、今の京橋の西で大阪城の東のツインタワーのあるオフィス街、大阪城ホールの一帯は元兵器工場の後で永らく焼けくずれ落ちた工場であり、JR(当時は国鉄の省線)の車窓より、これも戦後 10 年位は、その状態だったので・・・

住宅事情も大変だった様です。

復員、疎開先より帰阪、結婚の増加等～

大阪市内ではトタン屋根の家が多くあり、後で知る釜ヶ崎一帯のスラム街と同じ程度もあった様です。

私達の町では一軒屋が多く、間貸(間貸とは一軒の住宅の内の一部の部屋のみを貸す事)が多くありました。家賃を貰って貸す訳です。どういう経過でかは知らないのですが私宅にも幸い座敷と呼ぶスペースがあり、高校の先生の若夫婦が間貸(間借)で居られました。男女別の便器手洗い付のトイレと簡単な流しがあり、その点は私共とは共用しなかったのです。

風呂は私達しか使わなかったので近くの銭湯を利用されていた様です。やがて、その方が出ていかれると、やはりどういう経過でかは分からないのですが NHK の劇団員の若夫婦が住む事になりました。その方は私が昭和 36 年に結婚するので部屋の空渡しをお願いする迄居られた訳ですから、その頃でも住宅事情は悪かったのでは～

戦争は大変な事です。

私の祖母方の弟は陸軍大佐で豊中に来た時は通る人、近所、電車に乗っても敬意で見られ、電車と一緒に乗った私は驚きました。写真を見ても羽根付の帽子、サーベル着用での乗馬姿は大変に拾好の良いものでした。しかし奥さんは広島原爆で死亡、自身も終戦時、満州軍でしたのでソ連に抑留、10 年後引揚団の団長として帰ってきました。

さらに、その弟も終戦時、東京の海軍省で参謀でしたが、やはり広島で家族を失い、暫く私宅に 1 人で同居していた事があります。

戦争は人々の生きる暮らし方、家族を根底より引っ繰り返り返し、ぐちゃぐちゃにします。

私自身は子供でしたものの人生が“どうのこうの”と云う訳ではありませんが～

食べる物が無い～お腹が空いた～の一言です。

戦争、特に敗戦は日本にとって大変な事だったので。



ニコニコ箱

郷木会員：11月欠席多くすみません。

木原会員：卓話をさせて頂いて！

國澤会員：メイクばかりで申し訳ない。

益田会員：カレンダーを頂いて。西田会員にお世話になって。

光田会員：西本さんにカレンダーを頂いて。

森川会員：ダイキン工業㈱下村会員にお世話になりました。

中川会員：西本さんにカレンダーを頂いて。又、西本さん、
山内さん、吉岡さんと少し早いクリスマスを楽しませ
せて頂いて。

西田会員：・飯室会員、西本会員、益田会員にお世話になり
ありがとうございました。
・写真を頂きありがとうございました。

埜口会員：西本さんにカレンダーを頂いて。

寺原会員：来年から福岡に転勤することになりました。3年間
大変お世話になりましてありがとうございました。

辻井会員：寒くなってきましたが、皆さん風邪など引かないよ
う気を付けて下さい。

ニコニコ累計

553,000円

運営委員会会報担当

枠内は今回担当者

宮野会員 郷木会員

青木会員 川脇会員

國澤会員 中尾会員